

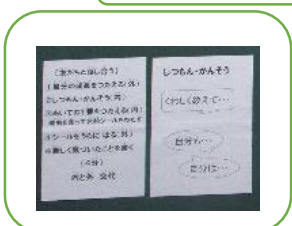
第9回公開授業(小2 生活科) 「あしたへ ジャンプ」

本単元では、これまでの生活を振り返り、自分の成長を見つけました。自分で振り返るだけでなく、友だちや家族、先生に聞いたりカードに書いたりする活動を通して、自分の成長を多面的に気づいたり、周りの人の支えに気づいてきました。そして、自分の成長を友だちや家族に伝えたいという思いをもち、成長すごろくで伝えることになりました。本時は、その中でも一番伝えたい成長を考えることをねらいとした授業でした。事前に伝えたい成長3つとその理由について書いたワークシートを用いて、ペアで質問や感想を伝え合いました。友達の成長を聞いて、「私も九九が言えるようになったよ」「ぼくもタイマーを使って一人で九九の練習をしたい」など、自分と比べて自分の成長にさらに気付いたり、今後の目標を考えたりできていました。また、友だちの一番の成長とその理由を伝え、シールを渡しました。最後に、自分の一番伝えたい成長とその理由を一人一人が発表し、その際にも質問や感想を積極的に伝えようとする姿が見られました。

私も九九が言えるようになったよ

ぼくの成長は・

るきくんの一番の成長は、トマトを食べれるようになったこと



学びの足跡でふりかえり

活動の流れ、質問・感想の例を提示

自分の成長を3つ伝える

聞き手:質問や感想

相手の一番の成長を伝える



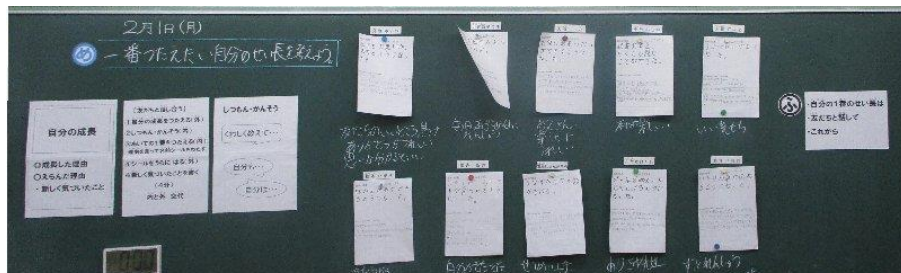
私の一番の成長は、一輪車に乗れるようになったことです。ずっと練習してきましたから。

一番の成長を発表

ぼくも乗れるようになりたい

キーワードを板書

振り返り 発表



一番の成長はプールで100M泳げるようになったことです。友だちと話をし、みんなできることが増えていいなと思いました。これから、もっと成長を増やしていきたいです。

共通取組事項!

★生活科の目標

具体的な活動や体験を通して、子どもの思いや願いに沿った活動 ⇒自立し、生活を豊かにしていく

★単元構成

児童の思いや願いをどうつくり、高めるか  
達成に向かうプロセスの中で、「様々な気づき」  
他教科との関連を図る

ストーリー性をもたせる  
手立てを考える

★気づきの質を高める ↔ 話し合いの目的や意図を明確に

小2の授業映像

「校内研修」→「3学期」「小2」

★生活科と他教科等との関連を意識

## 指導助言 (大久保指導主事より)



### 生活科について

#### ○生活科の目標の構成 (P9)

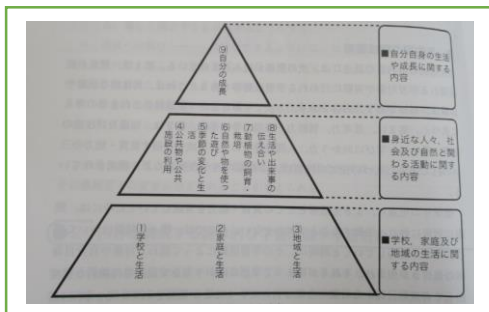
具体的な活動や体験を通して、  
身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、

自立し生活を豊かにしていく

#### 【育成を目指す資質・能力】

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(知)
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。(思)
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。(学)

#### ○内容の階層性 (P26)



生活科の内容のまとめ

#### (9) 自分の成長

■自分自身の生活や成長に関する内容

本単元

#### (4)~(8)

■身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容

#### (1)~(3)

■学校、家庭及び地域の生活に関する内容

### 気付きの質を高める

#### ○気付きの質を高める (P13)

無自覚だった気付きが自覚されたり、一人一人に生まれた個別の気付きが関連付けられたり、対象のみならず自分自身についての気付きが生まれたりすることを「**気付きの質が高まった**」という。

本時：「自分の成長って何だろう。なんでそれができるようになったのかな。」

「トマトだけでなく野菜も食べられるようになった」とつながりが見られた。

#### ○自分自身や自分の生活について考え、表現する。(P15)

「考える」とは、児童が自分自身や自分の生活について、見付ける、比べる、たとえるなどの学習活動により、分析的に考えることである。また、試す、見通す、工夫するなどの学習活動により、創造的に考えることである。

本時：自分と比べた発言、過去の自分と比べる発言があった。

### 単元構成について

#### ○単元構成

生活科：児童の思いや願いをどうつくるか、どう高めるか。達成に向かうプロセスの中で「様々な気付き」や他教科との関連(国語などで伝える内容)を図り、ストーリー性をもたせ、手立てを考える。

## 授業について

### ○伝えたい内容と方法を考えさせてはどうか

1年では、全員が人型のワークシートに成長をまとめた。

2年では、**伝えたい成長の内容**とそれに**適した表現方法**を選択させて、レベルアップさせてはどうか。

例：いっぱい成長を伝えたいから「すごろく」にする。3つ伝えたいから「ベスト3形式」など。

作る中で、交流して伝え方を工夫する。できたことを実演したり、タブレットで見せたりなど。

**必要感をもって交流**することが大切。

## 生活科と他教科との関連

### ○生活科

自分との関わりで身近な人や社会、自然の事物や現象に直接触れ親しみや興味をもつ学習

例：身近な地域の様子を絵地図に表す

公共施設を利用し、学んだことを関連づけ、身の回りにはみんなのものや場所があると気付く



#### 社会科

社会的事象の見方・  
考え方の基礎

空気やゴムなどを使って遊び、楽しみながらも客観的な観察をして、決まりや一定の変化があること気付く



#### 理科

物の性質や働きにつ  
いての見方・考え方

それらを一体的に学ぶこと  
自分自身や自分の生活について考えること  
具体的な活動や体験を通して考え、問題を解決しながら自らの思いや願いを実現していく学習



総合的な学習の時間  
探究的な見方・考え方

生活科は、学習の**内容的**な側面・**方法的**な側面で、3年以上の教科等と関連



うなずきながら話を聞けるようになった。



ことばづかいがよくなった。



## ふりかえりまとめ



### 授業や協議で学んだこと、生かしたいこと

★本時の目標：自分の成長について友達と交流し合い、特に伝えたい成長について考える。

○生活科の目標：具体的な活動や体験を通して「思いや願い」を適切な方法で表現することで生活を豊かにする  
生活科の構想をイメージできた。  
学習指導要領解説を読みこむ。

具体的な活動や体験を通して

「子どもの思いや願い」に沿った活動

○話し合いの目的や意図を明確に

視覚化

○ワークシートの工夫、学びの足跡等の手立て ←→ 多面的に考えたり、意欲的に取り組めたりできる  
学びの足跡で可視化することを続けたい。

学びの足跡を残すことで、子どもたちが活動を思い出したり、意欲的に活動できたりするということがあった。

○生活科と他教科とのつながりを意識



○生活科の学習を通して心の成長も育む

自分だけでなく、友だちや家族、先生からカードをもらったことで、本当にうれしそうだった。

こういう授業が、心の成長を育むうえでも大切だと思った。

### 参観者より(保護者・地域の方等)



○子どもたちが自分の成長を自分で発表でき、お互いのいい所を伝え合えるようになっていて成長したなあと感じました。授業にもとても集中し、発表にも意欲的でこの短期間でも2年生の成長がすごくわかってよかったです。

○質問、感想の具体的な尋ね方を前もって伝えているところがよかった。一人ずつプレゼンした相手に評価してもらい、最終、自分が決める形がよかったと思います。皆に聞いてもらい、共有できて自己肯定感が育つと思う。

○このような方法で、子どもたちが気付かない思いや、気付いてほしい思いなどをみんなで認め合って成長していけるのですね。家族や学校の中で、自分の居場所を見つけられるように思いました。よかったです。

○今の授業がどのようになっているか見せていただいて、勉強になります。これからも楽しみにしています。

○みんないいところ、よくなったところを探して言い合う授業はいいと思う。

○自分の成長、友だちの成長を考え、自分達で話し合いや質問をするのは難しいとは思いますが上手にできていた。

○児童が意欲的に相手に伝えようとしていて、今日までの積み重ねだと思いました。個人で発表する時も堂々と発言しているのが印象的でした。